

あすを拓く みどりの新しい風

むつみ

2024

2

No.360



JA茨城むつみのHPを
ご覧いただけます！



LINEはじめました
@321osrw

猿島地区

染谷 智範さん

作っている野菜
白菜・レタス

輝く人

五霞地区 尾白 拓也さん

3年前から五霞町役場の産業課に勤める尾白さんは、以前は旅行会社の営業職に就いており、主に団体旅行をメインに営業や添乗などをしていました。転職のきっかけは、尾白さんの母校が閉校になってしまおうと聞き、今までは田舎の話だと思っていたことが身近に感じて、五霞町をなんとかしたいという想いで役場への転職を決めました。

役場では、子ども達のキャリア教育である、小学3年生と中学2年生までを対象に一貫性のある職場体験をする「やってみようプロジェクト」という取り組みを行っています。中学2年生で道の駅かでの商品販売をゴールとし、それまでにどんな人がどんな想いで作っているのかを実際に見に行き、自分たちでどんな商品を扱うか選び、ポップや売り方、レジなども体験します。この体験などを通じて町との関わりを作ることで、もし一度は五霞町を出ても、また戻ってきたくなる町にしたい。そのきっかけになると嬉しいと話す尾白さん。

今後の目標をお聞きすると「ありがとうと言ってもらえる機会を増やしたい。子ども達がチャレンジできる環境作りがしたい。住民のみならずと色々なことをするのがとても面白く、今まで五霞町がやっていなかったことをやりたい。様々なことに挑戦させてくれる周りの方々に感謝している」と熱い想いを語っていた。



長寿バンザイ

第31回 蒔田 昭さん 昭和4年2月2日生まれ 95歳 三和地区

Q. 趣味は何ですか？

A. 種から蒔いて、野菜を育てるのが好きです。トマトやかぼちゃ、きゅうり、いんげん、ブロッコリーなど何でもやります。

Q. 毎日続けていることは何ですか？

A. ここ最近ではできていないのですが、10年前に脳梗塞を患ってから、毎朝散歩をしていました。朝4時半頃に出て、朝日が昇るのを見るのが好きで、過去に一度だけ筑波山の男体山と女体山の間から太陽が上がるのを見たことがあり、素晴らしい眺めでした。

Q. 思い出に残るエピソードはありますか？

A. 70年前に人命救助をしたことです。昭和25年夏に土手が切れて水が溢れたときに、小学生が溺れたのを3人がかりで救助しました。

Q. 最後に、長寿の秘訣は何ですか？

A. 早寝早起きをして、何でもよく食べてよく噛むことです。



愛情を込めて世話をしている常陸牛と宇都木さん

宇都木さんの常陸牛を味わえるのが、茨城県古河市中央町にある「レストランサンローゼ」。肩ロース、サーロインステーキに使用されており、柔らかいながらも歯ごたえがあつてジューシーな味わいを楽しめます。是非、ご賞味ください。
(古河市中央町3-1-25)
TEL 0280-227-0238



常陸牛カットステーキ

茨城県肉用牛共進会にて 宇都木さん名誉賞受賞

茨城県肉用牛振興協会は12月7日、茨城町の県中央食肉公社で「第67回茨城県肉用牛共進会」を開きました。計115頭が出品され、名誉賞(兼農水大臣賞)には古河市の宇都木孝浩さんが輝きました。父親の一夫さんの出品牛が第51回大会で同賞を獲得しており、親子2代での最高位受賞となりました。宇都木さんは「順調に育っていたが、まさか名誉賞をもらえるとは思っていませんでした。驚きが大きかったです。親子2代での受賞は嬉しい。この賞に恥じないよう、今後も誠心誠意向上心を持ってやっていきたい」と意気込みを語りました。

「ぬくもり」で「新年会」

デイサービスセンターぬくもりでは、新年の1月5日に毎年恒例の「新年会」を行いました。

利用者の皆さんも多く35名の参加がありました。午前中は手作りの絵馬に今年の願いや目標を書き込みました。

お昼には彩り豊かなぬくもり特製おせち料理を堪能。そして午後には絵馬に託した願い事を発表。「元気で今年もぬくもりに来たい」「車いすから歩いてみたい」「健康で過ごしたい」など願いは様々。「素敵な彼氏がほしい」「なんて元気で

お茶目な願いも。施設内に作った「ぬくもり神社」に奉納しました。そんな皆さんにスタッフから手作り干支の飾り物をプレゼント。御利益があるといいですね。皆さんの元気で素敵な笑顔がフロアに溢れ、今年もにぎやかにスタートを切りました。



県西4JA役職員研修会

県西地区の4JA（JA北つくば、JA常総ひかり、JA茨城むつみ、JA岩井）で構成する県西地区農業協同組合協議会は1月20日、常総市地域交流センターで県西地区JA役職員研修会を開きました。

ジェニーいとう氏（タレント）が「生きるとは？働くとは!?」をテーマに講演を行いました。

また、組合員の立場に沿った行動で信頼を集め、他の職員の模範となる優秀職員を各JAから2人ずつ選出し、計8人に表彰状と記念品を贈りました。

同協議会の会長を務めるJA北つくばの古澤諭組合長は「これからも4JAが連携を強めて、地域に貢献できるようにJAの環境づくりに努めていきたい」と話しました。

JA茨城むつみからは、五霞支店の知久明人さんと生活部福祉課の中島恵美さんが受賞しました。



組合員様

JA茨城むつみ 営農部

青色申告 農業簿記記帳代行会員募集のお知らせ

申告事務の負担を減らして節税をしてみませんか！

現在、JA茨城むつみの農業簿記記帳代行では、複式簿記による記帳の代行から、税理士による、決算書、所得税・消費税の申告書等の作成提出までの、サポート業務を実施しています。また、源泉徴収、年末調整の事務支援も行います。

皆様の経理事務負担が軽減され、節税効果を生みますので、これを機会に加入のご検討を考えてみてはいかがでしょうか。皆様方の奮ってのご加入をお待ちしております。

※現在、白色で申告している方も加入になれますが、将来的には青色での申告をお勧め致します。

☆年会費が必要になります

〔JAで複式簿記による記帳代行作業、税理士による決算書、所得税、消費税の申告書等作成～作成補助。〕
〔税務署提出。(税理士報酬・記帳事務委託料)〕

《お問合せ》 TEL0280-87-5180 (営農指導課)

リフォームをご検討の方必見！
新築そっくりさん

リフォーム相談会 in JA茨城むつみ

令和6年 3月8日(金)
～9日(土)
開催時間 10:00～16:00
会場 JA茨城むつみ
本店
【境町長井戸 23】

お悩み・ご不安・ご不満
をご相談ください!!!

JAの施主代行方式

建物診断・耐震診断・プラン
提示から工事検査・竣工に
至るまで、施主の立場で
アドバイス

第48回 「ごはん・お米とわたし」コンクール表彰式

1月20日ホテル・ザ・ウエストヒルズ・水戸で第48回「ごはん・お米とわたし」作文・図画コンクール審査結果および表彰式が行われました。開催にあたり、茨城県中央会の坂本健一常務理事より「年々お米の消費量が減っており、お米をたくさん食べて健康であってほしいという想いからこのコンクールを続けている。茨城県内で7772点という多数の作品の応募があり大変嬉しく思う。お米の美味しさ、健康、作ってくれている人への感謝を忘れずに今後も続けていきたい」と挨拶しました。

当JA管内から作文の部で古河市立中央小学校の中村瞭太さんが茨城新聞社長賞を受賞されました。中村瞭太さんは「賞がもらえてすごく嬉しかった。2日くらいかけて何度も直しながら書いた。お米が大好きで朝ごはんは絶対お米を食べている」と話してくれました。

下記QRコードから、作品を見ることができますので是非ご覧ください。



茨城新聞沼田社長(右)と中村瞭太さん(左)



<https://www.jb-ja.or.jp/sakubunzugaconcool/48.php>

JAグループ茨城

【事業承継支援報告】

JA茨城むつみは、令和5年4月1日より、総務企画課に事業承継(経営継承)を支援する専門職員を3名配置しました。

これは同JAが策定した「自己改革」の最重要目標「農業者の所得増大」を実現させるための具体的施策の一環であり、将来にわたって地域の農地利用等を担う人材を確保するため、親世代から経営を継承した後継者が、持続的に地域農業を担い、その経営を発展・安定させるための計画によるものです。

具体的には、右記目的に必要な経費の補助事業(経営継承・発展等支援事業、国・市町より補助金あり)を活用していただけるよう農家と関係機関の間に入り、案内してまいりました。今年度は、市・町への公募へ、3農家の組合員が家族協定を締結し、同JAの支援を受け、事業に応募したところ、全員が採択となりました。

それにより、営農の省力化(機械装置等導入)が実現し、経営力強化となりました。

専門職員3名は、取り組み初年度事業費合計約550万円を受け、今後も地区営農センター・経済渉外職員と密に連携をとり、『事業承継、後回しにしませんか?』と、組合員宅を訪問しながら、地域農業発展のため、農地利用等を担う経営体を支援していく活動を継続させることに意気込んでいます。



猿島地区 生井俊弘様夫婦と研修生
ハウス自動カーテン一式(アルミ材入タイプ)
部材軽量による省力化・機械への負荷軽減

第25回 春期農機・生産資材展示会

スプリング フェア 2024

3月2日・3日

午前9時～午後3時

午前9時～午後2時



会場

JA全農いばらき農機総合センター 特設会場

東茨城郡茨城町大字小幡字栗林443-3

中古農機情報は「パネル展示」で行います。実物の展示はございません。

JAグループ茨城

主催/ JAグループ茨城
茨城県JA農機技術指導員協議会・JA全農いばらき

お問い合わせは最寄りのJAまで

JA茨城むつみ相続サポート情報 No.6

令和6年4月1日
スタート

これまで任意とされていた相続登記の申請が義務化

所有者不明土地(※注1)の解消に向けて、不動産に関するルールが大きく変わります!

全国で所有者が分からない土地の面積は、九州本島の大きさに匹敵するともいわれております。土地が管理されず放置され、隣接する土地への悪影響が発生したりなど様々な問題が生じています。

このような問題の解消を促進するため、また、発生予防の観点から、これまで任意とされていた相続登記の申請が義務化されます。

(※注1) 所有者不明土地とは、①不動産登記簿を確認しても、所有者が直ちに判明しない土地
②所有者が判明しても、その所在が不明で連絡が付かない土地

《施行日前に相続が発生していたケース》



正当な理由がなく申請を怠った時は、10万円以下の過料に処されることがあります。

相続に関するご相談を受け付け専門家（税理士・司法書士等）との連携で組合員の皆様をご支援致します。お気軽にお問い合わせください。

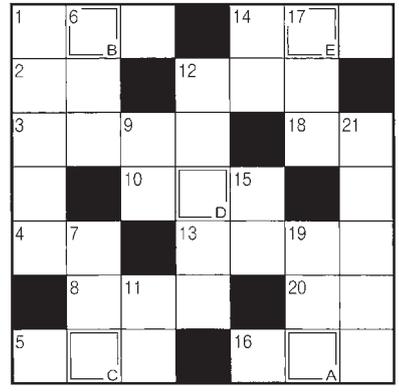
お問い合わせ先

JA茨城むつみ 総務企画部総務企画課 相談員 TEL 0280-87-1161
E-mail jamutsumi.kikakuka4@ja-ibaraki.jp

応募してわくわくプレゼントを当てよう

クイズ

二重マスの文字を A~E の順に並べてできる言葉は何でしょうか？



↓タテのカギ

- フキの花茎のこと
- 銀世界を眺めて楽しめます
- ガイド——を片手に観光地を巡った
- 安倍川にして食べようかな、磯辺巻きもいいな
- 日没のことを日の——ともいいます
- 雪だるまを英語（片仮名語）でいうと
- 佐渡島にはこの鳥の保護施設があります
- 漢字には音読みと——読みがあります
- 平方根を表す記号
- 魚偏に「弱」と書きます
- 中国や台湾の旧暦の正月

→ヨコのカギ

- 最低気温が0度より低い日
- 現代人は電子——に囲まれて暮っています
- 水筒に入れます
- ヒヒーン!といわなく動物
- スマホに入れたり消したりします
- ベッドが2つある部屋
- 類のこと。——ダンス
- スラロームやモーグルなどの種目があります
- 人がいっぱいに入っている状態
- 西アジアの国の1つ。首都はアンカラ
- 空気が乾燥しているので——器をつけた
- 節分の豆を——の数だけ食べた
- 実がなるまでの期間が短めの品種のこと

12月号の答え

A B C D E
シ ク ラ メ ン



第358号の答えは、「シクラメン」でした。次の方が当選されました。おめでとうございます。
 ●船橋 恵子・蒔田ひとみ・香取 幸枝
 ●田山 浩子・島田なみ江・斉藤 静子

63 3060404

境町長井戸三三
JA茨城むつみ
総務企画課 行

①解答
②氏名、住所、職業、年齢、TEL
③JA、その他に関するご意見、ご要望、とっておきの情報、旅行で行きたいところ、などお知らせ下さい。
④一番興味をもった記事はどれですか。

☆宛先は：境町長井戸23番地
JA茨城むつみ総務企画課
●締め切り 2月29日（必着）
●正解者の中から、抽選により6名の方にわくわくプレゼント（JA取り扱い商品を差し上げます。奮ってご応募ください。）

はがき・メール・FAXのいずれかで、上記の①～④の事項を
もれなくご記入の上、ご応募ください。
E-mail : jamutsumi.kikakuka1@ja-ibaraki.jp
FAX : 0280(87)6630（総務企画課行とお書きください。）

第11回理事会日より

令和6年1月30日

●報告事項
 1) 令和5年12月末各事業実績について
 2) コンプライアンス委員会の報告について
 3) 令和5年度下期監事監査実施要領について
 4) 令和6年度監事監査基本方針並びに監事監査計画について
 5) 令和6年度住宅ローン・リフォームローン・とくとくプラン・実施要領および融資渉外企画商品について
 6) 令和6年度マイカーローンおよび教育ローン(証書型)のキャンペーン実施について
 7) 令和6年度タッシュ3・3運動(活動要領)について
 8) 令和6年度能登半島地震にかかるJAバンク全国相互連携による業務継続の受付開始について

●付議事項
 第1号議案 第30回通常総代会開催日の決定について(案)
 第2号議案 出資金減口について(案)
 第3号議案 給与規程の変更について(案)
 第4号議案 機構変更及び職制規程の一部変更について(案)

第11回監事会日より

令和6年1月22日

●報告事項
 1) 令和6年度内部監査年間計画について

●付議事項
 第1号議案 内部監査規程の一部変更について(案)
 第2号議案 令和5年度下期監事監査実施要領について(案)
 第3号議案 令和6年度監事監査基本方針並びに監事監査計画について(案)

新春の集い

JA茨城むつみは仕事始めの1月4日、本店にて新春の集いを開きました。新年のスタートを祝いとともに、1年の事業繁栄を願いました。昨年まではコロナ対策として本店・地区の支店と分散して行っていました。コロナウイルスが5類に移行したことで、4年ぶりに全職員が本店に集うことができ、役員より新年のあいさつをいただきました。

石塚克己代表理事組合長は「4年ぶりに役員のみなさんと対面できて大変嬉しく思う。組合員・地域のみなさまに喜ばれるJAをモットーに役員一丸となって業務に励んでいただきたい」と挨拶しました。

また、永年勤続者の表彰を行い、勤続年数25年以上の職員2名に感謝状と記念品を贈り、優秀職員として、金融渉外1名、共済渉外2名、経済渉外2名の方が表彰されました。

挨拶をする石塚組合長

【お詫びと訂正】 1月号3ページの辰年生まれのメッセージの中で、お名前に誤りがありました。正しくは猿島地区「中山真仁さん」です。大変申し訳ございませんでした。



思わず手が伸びちゃう！ ハニーローストビーンズ&ナッツ



提供／古河支店スイーツ女子

【材料】

- ・煎り大豆：50g
- ・ミックスナッツ(無塩)：30g
- ・水：大さじ1
- ・グラニュー糖：30g
- ・はちみつ：大さじ1
- ・メープルシロップ：お好みで
- ・バター：8g

一仕上げ用ー

- ・グラニュー糖：適量



★常に弱火で様子を見ると焦げにくいです

作り方

- ①鍋に水、グラニュー糖を入れて弱火にかけるふつふつと小さな泡が出始めたら、はちみつ、メープルシロップを加えてとろみがつき泡が大きくなるまで煮詰める
- ②①で煮詰めた鍋に煎り大豆、ミックスナッツを入れ、カラメル色になるまで弱火で混ぜるカラメル色になったら、バターを加えて全体に絡ませながら1～2分程度混ぜ合わせて火を止める
- ③クッキングシートの上に②を平らに広げ、熱いうちにグラニュー糖を振りかけて冷めて固まったら、煎り大豆とミックスナッツ同士を食べやすいように手で割って、できあがり！

令和7年度採用 JA茨城むつみ

職員募集



雇用形態 正職員

募集職種 総合職

勤務地 茨城むつみ農業協同組合管内(境町、五霞町、古河市、坂東市(旧猿島町))の本店または支店、事業所

応募資格 大卒、短大卒、専門卒 令和7年3月卒業予定のもしくは上記各既卒者および高校既卒者で31歳未満(令和7年4月1日時点)までの方

月給 大卒(新卒の場合)：180,580円(基本給)～＋その他手当
短大・専門卒(新卒の場合)：170,000円(基本給)～＋その他手当
高卒：157,580円(基本給)～＋その他手当

勤務時間 月～金(8:30～17:30)
(配属先により変更の場合有り)

休日休暇 土曜、日曜、祝祭日(配属先により変更の場合有り)年末年始、有給休暇、誕生日休暇、リフレッシュ休暇、特別休暇

待遇 昇給年1回、賞与年2回、厚生年金、各種保険完備、各種手当(世帯、通勤、資格)等

提出書類 当組合指定履歴書(写真貼付)、卒業見込証明書、成績証明書、写真1枚 タテ4cm×ヨコ3cm

選考方法 ①筆記試験：一般教養(文章読解力、数的能力、論理的思考力、社会常識、基礎英語力)、適正検査、作文
②面接試験

説明会 日時 令和6年3月13日(水) 午後1時30分～
場所 茨城むつみ農業協同組合 本店 2階控室

試験日 日時 令和6年4月15日(月) 午前9時～
場所 茨城むつみ農業協同組合本店
茨城県猿島郡境町長井戸23

応募開始日 令和6年3月1日よりエントリー開始

応募方法 マイナビ2025よりエントリーの上、令和6年3月13日(水)開催の説明会へご参加ください。



マイナビ2025

問い合わせ先

〒306-0404 茨城県猿島郡境町長井戸23

茨城むつみ農業協同組合

☎0280-87-1161

総務企画部 総務人事課



新しいこと始めます。
みなさまのご来店を
心よりお待ちしております
おります!!

ニューヤマザキデイリーストア
茨城西南医療C病院店

店舗位置: 1F受付横

クローネコ宅急便

収納代行

楽天ポイントカード使用できます

クレジットカード・各種電子マネー使えます

JA茨城むつみ 特産物

さしま茶

令和6年度 新茶
ご予約受付中

新茶は
1年のこの時期だけ楽しめる
特別なお茶です
旬の味を楽しみませんか?

さしま茶のご紹介

茨城県さしま地方で生産されている「さしま茶」は、江戸時代初期より栽培が始まり、利根川流域の肥沃な大地に育まれ、さらにすぐれた多くの人々の手によって改良が加えられ、味と香り豊かな銘茶としてその名を今に伝えられています。

さしま茶の秘密

冬の厳しい寒さは、お茶の葉にコクとうまみを作り出しております。さらに、有機質をふんだんに含む肥料を多く施しているため、豊かな香りと、味の濃いお茶が出来上がり、多くの皆様にご愛飲いただいています。このようにして作り出された「さしま茶」は、厳密な審査のもと、より美味しく、より安い商品として販売されています。

新茶ご予約特典

予約受付期間

2/1~3/末まで

予約特典

①3月末までのご注文で予約値引きの対象となります。

②ご予約のお客様に粗品プレゼント!

銘柄(1kg)	通常価格	予約価格
とね	21,600円	21,000円
むつみ	16,200円	15,700円
きぬ	12,960円	12,460円
さしま	10,800円	10,300円
あさぎり	8,640円	8,440円
しずか	7,560円	7,360円

茶畑より筑波山を望む

気分さわやか 笑顔がうれしい、
ヘルシー家族。

JAでは、摘みたての新茶を真空パック詰めにして、ただいまお得な共同購入運動を実施しております。この機会にぜひ、一年分の新茶をまとめてお求めください。

お買い求めの目安

1回7~10gを利用し1日3回入れかえた場合には、1年間で約10kg使用することになります。お茶の新芽だけを集め、真空パックしました。開封までは摘みたての鮮度が保たれますのでまとめてご利用ください。